



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 ゼビオホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8281 URL http://www.xebio.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 諸橋 友良
 問合せ先責任者 (役職名) グループ財務担当執行役員 (氏名) 中村 和彦 TEL 03-6870-6008
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	64,308	△1.3	2,848	△26.1	2,925	△32.4	288	△89.6
2025年3月期第1四半期	65,142	4.6	3,854	46.9	4,330	37.5	2,785	40.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 262百万円 (△90.5%) 2025年3月期第1四半期 2,770百万円 (56.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	6.96	6.91
2025年3月期第1四半期	63.23	62.86

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	212,612	121,392	56.7
2025年3月期	203,959	122,131	59.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 120,616百万円 2025年3月期 121,324百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	17.50	32.50
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		17.50	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	131,123	4.7	3,663	△10.8	3,884	△8.6	540	△73.2	12.56
通期	264,305	5.5	7,223	3.1	7,718	1.3	974	0.2	22.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	47,911,023株	2025年3月期	47,911,023株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	6,528,946株	2025年3月期	6,313,866株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	41,442,244株	2025年3月期1Q	44,044,401株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績等はこれらの予想値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結損益計算書に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日～6月30日)における国内経済は、雇用・所得環境の改善や政策効果に支えられ、景気は緩やかな回復基調を維持しました。一方で、物価上昇の継続や世界経済の不透明感が消費者マインドを抑制し、個人消費の回復には力強さを欠く状況が続いております。

こうしたなか、消費行動には「節約志向」と「高付加価値志向」が併存する二極化の傾向が強まっております。スポーツ用品業界においても、食品・エネルギー価格の高騰による家計圧迫や、インバウンド需要の一巡を背景に、客数・客単価の鈍化傾向が見られました。他方で、マラソンや外出需要の回復を追い風に、一般競技スポーツを中心とする市場の裾野は引き続き拡大傾向にあります。

このような外部環境のもと、当社グループは「こころを動かすスポーツ。」「スポーツの国をつくろう。」というステートメントのもと、構造改革の継続と重点施策の推進に取り組んでまいりました。しかしながら、インバウンド需要の一巡により訪日外国人による購買が減少したほか、天候不順の影響により夏物商品の販売時期が後ろ倒しとなったことで、季節商品の売上が想定を下回りました。さらに、物価上昇を背景とした消費行動の慎重化により、当社店舗における購買意欲にも影響が及び、売上の回復は限定的なものとなりました。加えて、1人あたり人件費の上昇に加え、新規出店やシステム投資に伴う賃料・減価償却費の増加が販管費の増大を招き、これらの要因が重なった結果、売上総利益の減少及び営業利益の圧迫につながりました。

また、2025年6月2日には、「ゼビオアリーナ仙台」の仙台市への引き渡しが完了し、これに伴う固定資産処分損23億25百万円を特別損失として計上いたしました。

新規出店及び閉店につきましては、当第1四半期連結累計期間では18店舗を出店し14店舗を閉店しました。これらにより、当第1四半期連結会計期間末におけるグループの総店舗数は891店舗となり、グループ合計の売場面積は前連結会計年度末に比べて330坪増加し206,743坪となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高643億8百万円(前年同期比1.3%減)、営業利益28億48百万円(前年同期比26.1%減)、経常利益29億25百万円(前年同期比32.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億88百万円(前年同期比89.6%減)となりました。

〔主な商品部門別の営業概況〕

<ゴルフ部門>

ゴルフ部門では、インバウンド需要の鈍化に伴い客数・客単価が減少し、低調に推移しました。以上の結果、ゴルフ部門の売上高は、前年同期比3.8%の減少となりました。

<一般競技スポーツ・シューズ部門>

一般競技スポーツ・シューズ部門では、マラソンを中心とした運動需要の高まりを背景に、ランニングシューズ等が堅調に推移し、前年を上回りました。以上の結果、一般競技スポーツ・シューズ部門の売上高は、前年同期比2.7%の増加となりました。

<スポーツアパレル部門>

スポーツアパレル部門では、気温上昇の遅れにより夏物商材の販売時期が後ろ倒しとなり、低調に推移しました。以上の結果、スポーツアパレル部門の売上高は、前年同期比0.6%の減少となりました。

<アウトドア・その他部門>

アウトドア・その他部門では、キャンプ市場の縮小を要因に低調に推移しました。以上の結果、アウトドア・その他部門の売上高は、前年同期比4.9%の減少となりました。

（2）財政状態に関する説明

第1四半期連結会計期間末の資産状況は、新規出店や、部活動やスポーツイベントの活発化に伴う品揃え強化により商品が増加しました。以上の結果、総資産は前連結会計年度末に比べ86億53百万円増加し2,126億12百万円となりました。

負債は、春・夏物商品の仕入れにより仕入債務が増加しました。以上の結果、前連結会計年度末に比べ93億92百万円増加し912億20百万円となりました。

また、純資産は、利益剰余金の減少や自己株式取得などにより、前連結会計年度末に比べ7億38百万円減少し1,213億92百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月9日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,855	22,074
受取手形及び売掛金	20,554	18,985
営業貸付金	699	669
商品	81,540	89,008
未収還付法人税等	54	58
その他	8,614	8,290
貸倒引当金	△591	△556
流動資産合計	130,727	138,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	55,747	53,952
減価償却累計額	△40,429	△39,034
建物及び構築物 (純額)	15,318	14,917
土地	14,564	14,781
リース資産	6,148	6,346
減価償却累計額	△2,774	△3,073
リース資産 (純額)	3,374	3,272
建設仮勘定	1,763	1,416
その他	24,294	24,101
減価償却累計額	△20,004	△19,404
その他 (純額)	4,290	4,696
有形固定資産合計	39,310	39,085
無形固定資産		
のれん	24	37
ソフトウェア	6,316	6,832
その他	2,384	2,472
無形固定資産合計	8,725	9,342
投資その他の資産		
投資有価証券	2,733	2,774
長期貸付金	0	0
繰延税金資産	3,838	3,947
差入保証金	1,118	1,077
敷金	14,236	14,307
投資不動産	2,207	2,207
減価償却累計額	△594	△595
投資不動産 (純額)	1,613	1,612
退職給付に係る資産	1,266	1,280
その他	525	805
貸倒引当金	△135	△150
投資その他の資産合計	25,196	25,655
固定資産合計	73,231	74,083
資産合計	203,959	212,612

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,264	19,272
電子記録債務	30,128	39,132
短期借入金	500	900
1年内返済予定の長期借入金	967	552
未払法人税等	2,188	723
賞与引当金	1,253	751
役員賞与引当金	15	3
ポイント引当金	130	102
その他	15,121	14,536
流動負債合計	66,568	75,975
固定負債		
長期借入金	1,982	1,942
リース債務	3,917	3,871
退職給付に係る負債	770	755
役員退職慰労引当金	59	59
資産除去債務	8,040	8,150
その他	489	466
固定負債合計	15,259	15,245
負債合計	81,827	91,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,935	15,935
資本剰余金	16,106	16,106
利益剰余金	97,427	96,988
自己株式	△9,511	△9,774
株主資本合計	119,958	119,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	617	673
為替換算調整勘定	259	207
退職給付に係る調整累計額	489	479
その他の包括利益累計額合計	1,366	1,360
新株予約権	395	384
非支配株主持分	411	391
純資産合計	122,131	121,392
負債純資産合計	203,959	212,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	65,142	64,308
売上原価	39,164	38,767
売上総利益	25,977	25,540
販売費及び一般管理費	22,123	22,692
営業利益	3,854	2,848
営業外収益		
受取利息	28	17
受取配当金	14	15
不動産賃貸料	164	135
為替差益	295	—
業務受託料	145	157
その他	104	86
営業外収益合計	753	412
営業外費用		
支払利息	25	25
為替差損	—	92
不動産賃貸費用	119	89
業務受託費用	110	113
その他	21	14
営業外費用合計	277	335
経常利益	4,330	2,925
特別利益		
固定資産売却益	6	1
受取保険金	76	—
受取和解金	—	167
新株予約権戻入益	34	19
投資有価証券売却益	—	0
負ののれん発生益	—	51
特別利益合計	117	239
特別損失		
固定資産除却損	7	5
固定資産売却損	0	—
固定資産処分損	—	2,325
減損損失	11	—
災害による損失	4	3
賃貸借契約解約損	5	—
特別損失合計	28	2,334
税金等調整前四半期純利益	4,419	831
法人税、住民税及び事業税	1,114	691
法人税等調整額	504	△148
法人税等合計	1,618	543
四半期純利益	2,800	287
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,785	288

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,800	287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193	55
為替換算調整勘定	△232	△71
退職給付に係る調整額	8	△10
その他の包括利益合計	△30	△25
四半期包括利益	2,770	262
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,752	282
非支配株主に係る四半期包括利益	18	△20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月21日開催の取締役会決議に基づき、自己株式215,000株の取得を行いました。この結果等により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が262百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が9,774百万円となっております。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

特別損失に計上した固定資産処分損の内容は、「ゼビオアリーナ仙台」の改修及び改修後の本施設の負担付き寄附を仙台市に対して行ったものであります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,335百万円	1,494百万円
のれんの償却額	4 "	4 "

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

当社グループは、一般小売事業と、その他サービス事業を営んでおりますが、一般小売事業以外のセグメントはいずれも重要性が乏しく、一般小売事業の単一セグメントとみなせるため、記載を省略しております。